

愛知の 医療ツーリズム実務講座

開催日時

2022年 **3月13日(日)** 13:30～15:45
(開場/13:00)

開催方法

オンライン開催

※参加URLについてはお申し込みいただく
メールアドレス宛にご案内いたします

対 象

医療機関関係者

参加無料

※事前申込必要(裏面参照)

愛知県では、地域医療に影響を及ぼさない範囲で、本県の優れた医療技術を訪日外国人の方々に提供する「医療ツーリズム」を推進しています。

この講座は、アフターコロナ時代を見据え、既に医療ツーリズムに取り組んでいる、これから取り組もうとされる医療機関の皆様を対象に、事例報告やパネルディスカッションを通じて医療ツーリズムへの理解を深めていただくことで、具体的な取組に繋げていただくことを目指すものです。

13:30～ 開会あいさつ

13:40～ 講演 「アフターコロナにおける医療ツーリズムの展望について」

・経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

国際展開推進室 課長補佐 火口知子 氏

14:10～ 事例報告 「九州国際医療機構の設立と活動について」

・九州国際医療機構理事 森脇誠治 氏

14:50～ 休憩

15:05～ パネルディスカッション

「アフターコロナにおける愛知の医療ツーリズムの推進に向けて」

コーディネーター：(公社)愛知県医師会 会長 柵木 充明氏

パネリスト：経済産業省 火口知子氏、九州国際医療機構 森脇誠治氏、
医療法人偕行会 理事長 川原弘久氏、藤田医科大学 佐々木ひと美氏

15:45 閉会

登壇者及び申込方法については裏面をご覧ください

[登壇者]

火口知子 (講演・パネリスト)

【経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課 国際展開推進室 課長補佐 (インバウンド担当)】

通商産業省 (現在の経済産業省) 入省後、経済産業政策局知的財産政策室、米国留学、商務流通グループ博覧会推進室、貿易経済協力局投資促進課などを経て、2019年に現職 (ヘルスケア産業課) に着任。医療の国際展開を推進するチームで主に医療インバウンドの促進を担当。



森脇誠治 (事例報告・パネリスト)

【九州国際医療機構 理事 / アンドメディカルコンサルティング(株)代表取締役】

グラクソ・スミスクライン株式会社を経て、アンドメンタル入社後、上海にてメンタル診察室・運営中国担当部長として従事。日本産業カウンセラー協会認定カウンセラー資格取得。経済産業省「日本の医療機器・サービス国際化推進事業」採択に係わる。上海SAS (Sleep Apnea Syndrome) 診療室開設後、アンドメディカルコンサルティング(株)設立。医療法人協治会 紅葉病院企画部にて兼務、九州国際医療機構理事に就任。



川原弘久 (パネリスト)

【医療法人偕行会 理事長】

名古屋大学医学部卒業。昭和伊南病院総合病院内科、医療法人衆済会増子記念病院内科部長・透析室長、名古屋共立病院院長。その後、医療法人偕行会にて名古屋共立病院理事長兼院長、理事長、グループ会長を歴任。



佐々木ひとみ (パネリスト)

【藤田医科大学病院 国際医療センター センター長】

藤田保健衛生大学医学部卒。藤田保健衛生大学病院、東京都立清瀬小児病院医員、セントルイス・ワシントン大学外科リサーチフェローを経て、藤田保健衛生大学医学部泌尿器科定員外講師、腎泌尿器外科臨床教授。



柵木充明 (コーディネーター)

【愛知県医師会 会長】

名古屋大学医学部卒業。名古屋掖済会病院産婦人科、静岡済生会病院産婦人科、名大病院分娩部副部長、上野産婦人科病院院長を経て医療法人博報会理事長。あいち医療ツーリズム推進協議会会長。



「愛知の医療ツーリズム推進実務講座」は、一般社団法人中部メディカルトラベル協会が愛知県保健医療局健康医務部医務課より委託されたイベントです。

申込方法

下記事務局宛てに「実務講座参加申込」と明記の上、以下①～⑤を記載し、メール又はFAXにてお申込みください。※定員に達し次第受付を終了させていただきます。

①医療機関名 ②所属部署・役職 ③参加者氏名 (ふりがな) ④メールアドレス※
⑤電話番号 ※参加の可否や開催についての連絡事項は原則メールにてさせていただきます。必ずメールアドレスを正確にご記載ください。

申込・問合せ先：一般社団法人中部メディカルトラベル協会事務局

〒450-6409 名古屋市中村区名駅3丁目28番12号 大名古屋ビルヂング9階

TEL : 052-551-5688 FAX : 052-908-7568 Eメール : info@cbmt.jp